



No.1085
6月号

2014
JUNE

丘の大地

JAびえい・広報誌



健苗移植でつくる美瑛の良質米

—5/19 谷口学さん宅(新区画向上)での作業から—

- 新農業人に激励の集い3
- JA新採職員農業実習6~7
- 実践農業講座8~9

就任しました

信用担当 学識経験 新理事
—加藤 護理事を選任に—

信用担当理事の辞任に伴う新役員の補欠選任が、先の総代会で可決され、新理事が就任しましたので、お知らせいたします。



◆就任 加藤 護
◆生年月日 昭和35年1月25日
◆選任区 5
◆役員の区分 学識経験理事

おめでとう!チャンピオン

上川ホルスタインショウ で美瑛上位(敬称略)

酪農生産者の日頃からの飼養技術を競う「上川ホルスタインショウ」が4月29日、ホクレン旭川上川家畜市場で開催されました。



初夏の便りを告げるホルスタインショウには管内の生産者が丹精込めて育てた自慢の「わが家のエース」が勢揃い。この日の審査には北見市の酪農家・上野元一氏が当り、管内トップクラスの牛が一同に集まる事からプロの鋭い視線が注がれていました。なお、出陳者上位の結果は次の通りです。

■ジュニアチャンピオン

◎子牛クラス

ベイリッチランドクリークサンダーファニー
(出陳者／(株)ベイリッチランドファーム)

■ジャージーチャンピオン

◎5才以上クラス

ベイリッチランドアイリス フロマージュ
(出陳者／(株)ベイリッチランドファーム)

■未經産ジュニアクラス

ベイリッチランドオPPERジェットスパーク
(出陳者／(株)ベイリッチランドファーム)

■2オシニアクラス

ベイリッチランドメリーゴールド
(出陳者／(株)ベイリッチランドファーム)

■3オジュニアクラス

ティーユーパブルモナリーサ
(出陳者／上田 雅樹)

食を通して

参加者を前に農業・食について話す舟山青年部長



手ほどきを受けるも、
思いがけない
アクシデントも



美瑛神社神官によって
工事の安全地鎮祭

農は生命の パートナー

多彩な思い体験

美瑛の農業を通し、人と食を結ぶ“生命”の架け橋を学んでください。地域から進める食育事業「あぐりスクールNびえい」のひとつとして実施している「田植え体験」が5月23日に行われました。田植え体験圃場は今年も岡崎さん宅(置杵牛中央)より提供していただきました。

この日は美瑛・美瑛東小学校の5年生児童65名と、美進・美沢小学校の5・6年生児童12名が集まり体験を行いました。

この体験は、美瑛町の基幹産業である農業を通し、収穫までの“農業理解”を実体験してもらおうと、「青年部・女性部・フ

レッシュミセス会」が事業として行っているもので、平成19年から行われ8年目となります。

田植えに先立ち舟山青年部長が「美瑛の農作物に興味を持っていただきたい。今は機械作業が中心ですが、手作業も貴重な体験です。でがんばってください」とあいさつ。

続いて田植えの方法などを部員がレクチャー。長靴の上からプラスチックブーツを履いて田んぼに入ったものの、予想通り(?)の悪戦苦闘。「泥の感触」に歓声を上げながら作業にあたっていました。今後、生育の見学会を行い、収穫期を迎えます。

信頼のブランドづくり

安定供給に期待の施設

美瑛産畑作目の主幹品目の馬鈴薯は所得確保のエース格で有利販売の前提に安定供給があります。加工用途への実需者要望の高まりから、リースによる馬鈴薯貯蔵倉庫の取得を予定していたところですが、新築工事に先立ち4月25日、地鎮祭が行われました。

貯蔵倉庫建設地は現有の馬鈴薯施設群と同じ藤野地区。敷地面積は19百平方メートルで貯蔵量は40百トが見込めます。

集 点 FOCUS

不当なJA攻撃 怒りの声も高く！

北海道農業の存亡を左右するTPP交渉の閣僚会議が5月20日、参加12カ国で行われた。農業・農協団体も開催国シンガポールでの交渉の成り行きを見守っていた。

この日程にターゲットを絞るように政府の規制改革会議／農業ワーキンググループ（WG）はまとめを公表した。改革案は中央会制度の廃止、信用共済事業の事実上の分離など、これまでにない急進的な提言も盛り込まれている。提言は地域農業の振興に果たすJAの役割を全く認めない逆行の暴論で、不当さを一層増したJA攻撃を鮮明にしたものとなっている。

そもそもJAの成り立ちは経済的に弱い農業者、とりわけ規模の小さい農業者が一致団結し、大資本と対等な事業を行い、併せて社会的な地位の向上に大きな役割を担うことを目的として出来たものである。

また、連合会組織は、組合員の所得の確保、国民への安定した食料供給が目的で、主食の確保には農業者が一致して取り組むことが必要なのだ。そのような中で、全国のJA組織を指導、誘導する機関や仕組みが法的に整備され、農協組織の機能を発揮するのに必要な組織として作られたのが、中央会をはじめとする連合会組織である。農協経営の健全性確保に向け、適切な指導や調整を行うのは当然で、連合組織が欠かせない機能のひとつであることが理解されていない。

さらに、農協信用・共済事業の分離、准組合員への利用制限、全農の株式会社化などは、農協事業を全面的に否定するものでもある。総合力を発揮して、農業施策・課題を政策に活かすことが出来る農協こそ組合員所得確保の原動力なのである。

農業への全面的な企業参入を許し、農協を解体に追い込むこの農協改革案には、地域から怒りの声を上げたい。農協運動の理念にかけ離れた提言は、歴史的な役割をも無視したもの。現状の実態を無視した改革案は成長戦略や農業振興に逆行している。断固反対の論陣でWGに対峙しなければならない。

明日を担う 美瑛のエースにがんばれ 新農業人19名 に激励の集い



平成26年度新農業人のみなさん

(敬称略)

氏 名	住 所	経 営 主
大西 綾	北 瑛	大西 啓友
尾形 直哉	北 瑛	尾形 安雄
斉藤 敦史	原 野	斉藤 重男
坂上 和恵	藤 野	坂上 勝美
櫻井 隼	藤 野	櫻井 盛明
真田 由衣	夕 張	真田 佳則
庄野 尋達	旭	荒川 清
藤岡 幸	朗 根 内	藤岡 敏
増田 崇	美 沢	本 人
増田 梨沙	美 沢	増田 崇
松添 信次	上宇莫別	本 人
本山 桂	美 沢	本山 久和
山岸 直貴	夕 張	山岸 敬貴
山岸 梨奈	夕 張	山岸 敬貴
山下 洋子	置 杵 牛	山下 智也
柚木 壮太	旭	本 人
吉井 和範	旭	吉井 一敏
吉井 ひかり	旭	吉井 一敏
渡邊 陽介	横 牛	本 人

美瑛町農業の明日を担う新農業人にがんばれのエール。美瑛町農業振興機構（浜田哲代表理事）が行う第51回美瑛町新農業人激励の集いが、4月30日JA大ホールにて農業関係者が集まっておこなわれました。

美瑛町の平成26年度新農業人は19名（男性10名、女性9名）で昨年より3名増の内容です。当日は、同機構の浜田代表理事、大西業務執行理事から激励の言葉が寄せられました。

全国的に農業就業者が減少傾向にある中で本町は毎年、コンスタントに15名から20名の就業者推移となっています。純農村地帯で観光資源の農村景観は農業が元氣であることがポイント。新農業人への期待は大きいものがあります。この日は参加者を代表し庄野尋達さんが「責任と誇りをもって農業に取り組みます」と決意を述べました。

万人は1人のために――

組織活動 皆さん

[敬称略・順不同] * ()内は住所

種子馬鈴薯生産組合

役 職	氏名および住所
組 合 長	打 田 佳 史 (藤野協成)
副 組 合 長	堀 内 豊 幸 (藤野第2)
総 務 部 長	岩 織 清 (丸山2丁目)
幹 事	千 葉 信 義 (藤野第2)
//	鈴 木 隆 之 (藤野中央)
//	加 藤 裕 昭 (藤野協成)
監 事	坂 上 勝 美 (藤野協成)
//	櫻 井 盛 明 (藤野中央)
防疫補助員長	馬 場 英 之 (藤野第3)
防疫補助員	水 本 昌 孝 (藤野中央)
//	石 黒 誠 (藤野協成)
//	国 分 満 (美沢川向)
//	坂 上 善 彦 (藤野協成)
//	打 田 佳 史 (兼) (藤野協成)
//	堀 内 豊 幸 (兼) (藤野第2)
//	岩 織 清 (兼) (丸山2丁目)

長葱生産部会

役 職	氏名および住所
部 会 長	安 東 儀 法 (美沢早崎)
副 部 会 長	山 崎 裕 一郎 (下宇莫別朝日)
理 事	佐 藤 公 信 (藤野第3)

北西地区生食加工馬鈴薯団地

役 職	氏名および住所
会 長	田 島 直 哉 (村山)
副 会 長	樋 坂 秀 行 (北瑛第2)
会 計	大 西 高 資 (北瑛第1)
監 事	山 本 賢 一 (村山)

営農部

青年部

役 職	氏名および住所
部 長	舟 山 智 章 (水沢春日台)
副 部 長	大 西 智 貴 (北瑛第1)
常 任 理 事	中 野 隼 太 (美沢共生)
//	辻 大 輔 (美園)
//	福 田 寿 行 (俵真布中央)
監 事	藤 田 修 (水沢新生)
ブロック長理事	藤 田 直 幸 (水沢新生)
//	大 場 慎 太郎 (美沢美生)
//	藤 岡 純 (朗根内)
//	寺 前 智 樹 (美田第1)

女性部

役 職	氏名および住所
部 長	喜 多 昌 代 (横牛第2)
副 部 長	道 藤 信 代 (置杵牛中央)
//	大 波 香 代 子 (新星第5)
書 記	佐 藤 初 子 (藤野第3)
監 事	新 田 睦 (美馬牛旭東)

フレッシュミセス会

役 職	氏名および住所
会 長	石 川 恵 (水上)
副 会 長	斉 藤 美 輝 (瑠辺第3)
書 記	石 原 慶 子 (美沢早崎)
監 事	浦 島 愛 (北瑛第3)

乳牛検定組合

役 職	氏名および住所
組 合 長	嵯 城 裕 之 (新区画)
副 組 合 長	上 田 雅 樹 (夕張)
理 事	稲 川 利 昭 (上宇莫別藤山)
//	横 山 貴 泰 (瑠辺第4)
//	浦 薫 (中宇莫別聖和)
監 事	二ノ倉 雅 之 (新星妙見)
//	田 代 大 樹 (水沢)

養豚生産部会

役 職	氏名および住所
部 会 長	横 山 智 (五稜第5)
副部会長兼監事	横 山 敏 美 (五稜第5)

酪農振興部会

役 職	氏名および住所
部 会 長	畑 中 守 (美田第1)
副 部 会 長	菅 野 誠 (瑠辺第4)
理 事	横 山 貴 泰 (瑠辺第4)
//	浦 薫 (中宇莫別聖和)
//	稲 川 利 昭 (上宇莫別藤山)
監 事	野 田 幸 伸 (美田第1)
//	岩 田 克 彦 (美田第2)

酪農ヘルパー利用組合

役 職	氏名および住所
組 合 長	餌 取 潤 (明治第2)
副 組 合 長	道 藤 雅 弘 (置杵牛中央)
理 事	寺 前 道 幸 (美田第1)
//	岩 田 克 彦 (美田第2)
代表監事	服 部 悟 (川向酪農)
監 事	野 田 幸 伸 (美田第1)

酪農婦人部

役 職	氏名および住所
部 長	服 部 則 子 (美沢川向酪農)
副 部 長	真 田 初 江 (夕張)
理 事	稲 川 悦 子 (上宇莫別藤山)
//	藤 田 邦 子 (美馬牛第2)
//	寺 前 利 子 (美田第1)

報徳社

役 職	氏名および住所
社 長	浦 島 規 生 (北瑛第3)
副 社 長	橋 本 正 和 (美沢日の出)
//	大 坪 正 明 (原野4線)
理 事	山 本 賢 一 (村山)
//	橋 本 大 輔 (美沢日の出)
//	神 成 一 弘 (新区画向上)
//	村 上 聡 和 (赤羽)
//	太 田 満 (瑠辺第1)
//	平 川 正 昭 (俵真布第3)
//	草 野 恒 之 (旭第2)
//	西 野 正 史 (水沢清水ヶ丘)
//	加 藤 護 (幸町4丁目)
監 事	丸 田 潤 (旭第2)
//	野 村 祐 司 (幸町1丁目)

購買部

農業機械協議会

役 職	氏名および住所
会 長	増 山 照 実 (美沢日の出)
副 会 長	沼 倉 務 (瑠辺第4)
//	荒 川 博 彦 (旭第3)
理 事	伊 藤 勲 (美馬牛第1)
//	熊 谷 憲 儀 (新星第1)
//	栢 木 敏 夫 (水沢)
//	杉 山 直 人 (五稜第1)
//	村 形 博 教 (北瑛第2)
//	石 黒 誠 (藤野協成)
//	北 村 里 志 (美沢共生)
//	嵯 城 裕 之 (新区画)
//	佐 藤 賢 二 (下宇莫別第1)
//	稲 川 利 昭 (上宇莫別藤山)
//	松 家 貴 宏 (横牛第2)
//	舟 木 保 (朗根内)
監 事	内 藤 洋 仁 (新星第1)
//	大 西 克 彦 (俵真布第1)

金融共済部

年金友の会

役 職	氏名および住所
会 長	谷 口 健 三 (旭第4)
副 会 長	今 野 房 男 (大町1丁目)
//	桜 井 武 (藤野中央)
理 事	有 富 一 幸 (福富瑛進)
//	田 嶋 義 明 (大村村山)
//	古 村 真 一 (旭町1丁目)
//	江 花 一 治 (瑠辺第4)
//	鈴 木 平 (置杵牛藤井)
//	佐 藤 義 雄 (俵真布中央)
//	佐々木 勉 (本町3丁目)
//	遠 藤 雄 治 (東町2丁目)
監 事	平 間 富 男 (美沢早崎)
//	船 柳 二 郎 (常盤)

販売部

馬鈴薯生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	菅 野 恵 (五稜第1)
副 部 会 長	鈴 木 茂 美 (置杆牛上精美)
//	増 山 勝 範 (美沢共生)
//	打 田 佳 史 (藤野協成)
(種 子 部 門) 次 長	入 江 光 彦 (上宇莫別拓殖)
//	浦 島 貴 之 (北瑛第3)
//	堀 内 豊 幸 (藤野第2)
(種 子 部 門) 理 事	富 永 文 夫 (美馬牛第2)
//	大 波 充 宏 (瑠辺薬共和)
//	斉 藤 幸 一 (瑠辺薬第3)
//	佐 藤 文 彦 (瑠辺薬平和)
//	及 川 健 司 (二股日進)
//	佐 佐 木 正 勝 (新星第2)
//	渡 辺 秀 二 (横牛第1)
//	大 森 茂 (旭第8)
//	田 島 直 哉 (村山)
//	大 西 高 資 (北瑛第1)
//	竹 宣 博 (美沢美生)
//	中 西 文 則 (東町1丁目)
//	白 田 安 弘 (明治第1)
//	佐 藤 信 夫 (水沢)
//	佐 渡 志 郎 (豊栄)
監 事	黒 沢 直 也 (瑛進)
//	熊 谷 寛 樹 (新星第1)

とまと生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	松 原 直 巳 (中宇莫別聖和)
副 部 会 長	中 村 俊 之 (旭第4)
//	鈴 木 義 満 (美馬牛大成)
理 事	石 原 啓 吾 (美沢早崎)
//	前 田 和 寛 (置杆牛中央)
//	太 田 收 (下宇莫別第2)
//	草 野 将 樹 (旭中央)
//	高 倉 雅 (旭第5)
//	加 野 智 浩 (中富良野町)
監 事	岡 本 透 (旭中央)
//	浦 孝 弘 (中宇莫別聖和)

麦作生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	櫻 井 盛 明 (藤野中央)
副 部 会 長	増 山 敏 之 (美沢共立)
//	山 本 賢 一 (村山)
理 事	大 西 啓 友 (北瑛第3)
//	木 川 政 信 (美田第3)
//	鈴 木 茂 美 (置杆牛藤井)
//	長 谷 川 宏 (五稜第3)
//	高 林 信 行 (旭第6)
//	栗 原 英 司 (瑠辺薬共和)
//	松 本 真 一 (瑠辺薬北斗)
//	森 島 宏 和 (二股共栄)
//	尾 崎 正 (美馬牛大成)
//	佐 藤 草 憲 (上宇莫別拓殖)
//	木 本 盛 育 (福富瑛進)
//	青 木 俊 之 (新星平和)
//	大 場 幸 郎 (新星第4)
//	村 形 勇 樹 雄 (北瑛第2)
//	大 市 昇 (美田第2)
//	宮 島 稔 (朗根内)
監 事	菅 井 宏 和 (水沢厚生)
//	鈴 木 福 太郎 (旭町1丁目)

豆採種生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	松 家 貴 宏 (横牛第2)
副 部 会 長	金 子 松 太 郎 (美馬牛旭東)
//	西 野 正 史 (水沢清水ヶ丘)
理 事	酒 本 徳 志 (水沢)
監 事	末 岡 幸 一 (福美沢)
//	山 田 剛 (横牛第2)

ニンジン生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	北 村 里 志 (美沢共生)
副 部 会 長	小 原 和 彦 (美沢共生)
理 事	藤 原 豪 (美沢美生)
//	竹 宣 博 (美沢美生)
監 事	山 崎 智 明 (下宇莫別第1)
//	柿 崎 紀 宏 (新星第2)

稲作生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	長谷川 勝 洋 (原野4線)
副 部 会 長	谷 口 学 (新区画向上)
//	通 明 秀 (下宇莫別第2)
理 事	大 島 一 之 (水沢)
//	藤 田 猛 夫 (置杆牛下精美)
//	山 崎 裕 一 郎 (下宇莫別朝日)
//	谷 本 憲 一 (朗根内)
//	大 西 克 彦 (依真布第1)
//	荒 川 和 好 (旭中央)
//	廣 田 行 雄 (旭第2)
監 事	村 井 克 己 (横牛第1)
//	草 野 好 博 (旭第5)

大根生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	井 澤 利 文 (朗根内更生)
副 部 会 長	永 英 樹 (美沢早崎)
監 事	柳 原 孝 泰 (置杆牛中央)

メロン生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	渡 部 博 之 (瑛進)
副 部 会 長	佐 藤 祐 樹 (美馬牛第1)
理 事	柿 崎 紀 宏 (新星第2)
監 事	村 上 寿 裕 (瑠辺薬第3)

百 合 根 生 産 部 会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	佐 渡 志 郎 (豊栄)
副 部 会 長	照 本 剛 刺 (美沢共立)
理 事	遠 藤 和 明 (美沢早崎)
//	小 泉 哲 也 (美沢共立)
監 事	笹 本 幹 也 (美沢共立)
//	藤 原 哲 (美沢希望)

—— 1人は万人のために、

平成26年度

生産部会・
役員の

豆作生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	飯 原 正 人 (村山)
副 部 会 長	喜 多 順 一 (横牛第2)
//	山 崎 智 明 (下宇莫別第1)
理 事	村 形 泰 之 (北瑛第2)
//	佐 藤 一 隆 (五稜第2)
//	伊 藤 哲 二 (清水ヶ丘)
//	打 田 佳 史 (藤野協成)
//	近 藤 富 治 (美沢共和)
//	林 大 祐 (新区画向上)
//	北 村 光 男 (上宇莫別拓殖)
//	増 野 豊 (二股共栄)
//	熊 谷 寛 樹 (常盤)
//	大 森 里 司 (旭第8)
監 事	太 田 裕 範 (瑠辺薬第1)
//	有 富 友 昭 (福富瑛進)

白金アスパラガス生産部会	
役 職	氏名および住所
部 会 長	増 山 敏 之 (美沢共立)
副 部 会 長	横 山 茂 弘 (瑠辺薬第1)
//	丹 野 勉 (美沢美生)
理 事	白 木 祐 二 (旭第6)
//	太 田 收 (下宇莫別第2)
//	石 原 啓 吾 (美沢早崎)
//	内 藤 洋 仁 (新星第2)
//	山 崎 岳 史 (置杆牛上精美)
監 事	佐 藤 友 昭 (福美沢)
//	栢 木 敏 夫 (水沢)



金融共済部 融資課
みやした みづき
宮下 水月

私は、萌芽実生産組合で5日間の農業実習をさせて頂きました。
私たちを温かく迎えてくださり、さまざまなことを教えてくださった萌芽実生産組合の皆さまには大変感謝しています。本当にありがとうございました。
この5日間は初めての経験ばかりで新鮮な毎日でした。目の前に広がるシイタケのハウスは見たことのない光景でシイタケの成長の速さには本当に驚き



金融共済部 貯金共済課
とり だいじ ろう
鳥取 大二郎

今回4日間という短い間でしたが、丘の里ヘルシーファームで農業実習をさせて頂きました。体験する全体的なことが新鮮で刺激的でした。その中で農家の方の喜びや大変さをほんの一部ですが感じる事ができ、「この人たちのために働いていく」と改めて考えることができました。
実習は、馬鈴薯の蒔き付け時期でしたので約20kgの種芋の袋を持つ力仕事がいっぱいでした。初日が終わると体中が筋肉痛になりました。しかし、広い畑をトラクター

ました。普段なら経験できないと伺ったビート苗の補植もさせて頂き、天気にも恵まれて良かったと感じました。
実習を通じて農業を身近に感じる事ができ、貴重な経験となりました。皆さまが笑顔で温かく迎えてくださったこと、「頑張れ」の言葉を忘れず、お会いした際には、組合員の皆さまに笑顔でお応えするとともに、日々の業務に取り組みたいと思います。



で走る気持ちよさや汗を流しながら食べ物育てる喜びは他では感じられないことだと思いました。農作業以外にも組合員の方々とのお話や優しさや力強さは忘れられないです。
最後になりましたが丘の里ヘルシーファームの皆さま、本当にありがとうございました。

JA新採職員 農業実習

-ご指導ありがとうございました-



販売部 販売企画課
にしま あおい
西山 葵

今回、5日間という短い間でしたが丘の里ヘルシーファームで農業実習させて頂きました。豊かな自然の中での作業はとても気持ちよく、とても充実した毎日でした。
農家さんの作業のほんの一端ではありますが、そこに関わったことをうれしく思います。私たちが作業した畑やハウスで今後、小麦やトマトが実ること



販売部 農産施設課
とみ た めぐみ
富田 めぐみ

5日間という短い期間でしたが、萌芽実生産組合で農場での作業をお手伝いさせて頂きました。私は農作業の経験がなく、不安でいっぱいでしたが、萌芽実生産組合の皆さまは温かく迎えてくださいました。
作業はビートの補植、シイタケの芽取りなどをさせて頂きました。シイタケの栽培から出荷するまで



とを考えると今からとても楽しみです。また、農作業中はもちろんですが休憩時間などにもいろいろなお話を伺い、みなさんの農業への思いを感じることができました。そしてお話ししているときのみなさんの笑顔がとても印象的でした。
最後になりましたが丘の里ヘルシーファームのみなさん、本当にありがとうございました。この場を借りて深く感謝いたします。またみなさんに会いに行きます。

の過程を間近で見させていただいて、とても貴重な経験をする事ができました。また、これまで組合員さんと交流する機会がなかったため、身近に感じる事が出来ました。一緒に作業して下さった及川さんのかけてくださった一つひとつの言葉は私の心に響きました。
最後に萌芽実生産組合の皆さん、短い期間でしたが、ありがとうございました。この経験を糧に農協職員としてみなさんをサポートしていきたいと思っています。

二股の丘の里ヘルシーファームでお世話になった10日間は本格的な農作業



本所 資材課
よねだ まい
米田 舞さん

ホクレン 農業 実習



販売本部 乳製品課
たしろ ともゆき
田代 知之さん

丘の里ヘルシーファームでの実習を終えたばかりの今、充実感に浸ると共に、心にぽっかりと穴が空いたような感じもしています。それはきっと、皆さんが生産現場のことを何も知らない我々を温かく迎え入れてくださったからで

を初めて行う私にとって驚きや学びの連続でした。例えばおやつ休憩の習慣も新鮮でしたし、トマトのハウス準備や脇芽取りの作業を通して作付け面積を増やすことの大変さを身をもって実感しました。トマトがこんなにも手間と労力がかかるとは知りませんでした。また特に忘れられないのが、増野さんが畑を眺めながらおっしゃっていた「こ



販売部 青果販売課
かわさき ゆうさく
川崎 雄作

今回の農業実習で萌芽実生産組合に5日間実習をさせていただき、貴重な体験をさせていただきました。

実習はビートの挿し苗やブロッコリーの播種作業、シイタケの栽培・管理、電牧の設置といったどれも初めて行う作業だったので新鮮でした。特にシイタケ栽培は生き物を飼っているのと同じと生産者がおっしゃっていた通り、手間と根気がある作業が多いことがわかりました。生産者の方々のお話や実際の作業を通じてシイタケ栽培の苦悩や生産者の方々の努力を感じることが出来ました。今回の農業実習で学んだ経験を今後の業務に生かし、生産者の方々に信頼されるように精進していきたいと思っています。最後に萌芽実生産組合の方々には、お忙



しい中私たちの実習を快く受け入れていただきありがとうございました。

しよう。

農業といえば、種をまいて作物を収穫するだけだと思っていた私にとって、種芋の日当たりを調整する仕事で骨の折れる思いをすることから始まったこの実習は衝撃的でした。

播種から収穫までの流れの中で、電牧張りや雑草取りといった細かい作業を毎日行わなければならないということと、身をもって体感させていただきました。

農家の方々は、「食を支える」という誇りを胸に、手抜きが少なく仕事をされています。我々も同じように誇りを持ち、今後仕事に邁進していきたいと思っています。

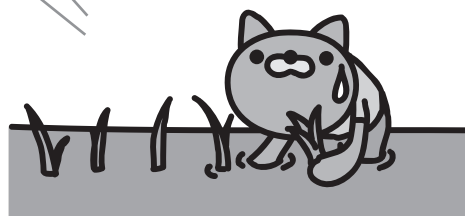
先祖様がこの土地で農業をやってくれて感謝している。生まれ変わっても農家をやりたいねというお言葉です。誇らしげに語る増野さんを見て私は、生産者さんのために働きたい、役に立ちたいと、我々の業務の原点を再認識させられました。本当に貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。



帯広支所 パールライス販売課
きくち こうへい
菊地 航平さん

今回の丘の里ヘルシーファームでの10日間の農業実習は、今後仕事をしていく上で本当に貴重な経験になりました。私は北海道出身ですが、農業に触れる機会がなかったため、毎日が驚きの連続でした。農家の方々の生産物にける想いや、農作業への熱意を短い期間ではありましたが、体感することができたと思っています。食を支えるという仕事に誇りを持ち、組合員の方々の想いを忘れずに、日々の仕事に取り組み、北海道農業を盛り上げられるよう努めていきたいと思っています。最後になりますが、大変お忙しい中私たち実習生をたくさんの方々の笑顔で受け入れていただきありがとうございました。

2014
Agriculture training



具体例を知る ノンフィクションレポート 実践農業 講座から④

中国資本が 土地を買い漁る

私がニセコ町の取材を始めたのが2008年です。友人にスキー場が30年も前から通っておりまして。最近、ニセコの状況がおかしいと、地元の方が言っているという情報を耳にし、取材が始まりました。

話を聞いていくうちに、絶対におかしい「お金」が動いていると思い、とことん取材をしました。その結果、ニセコ町の森林を中心にどんどん土地が買われていたのです。私は、水源地だけでなく、水利権までもとられてしまうと思いまし

て、ニセコの方たちに「そばにある水源地から水を飲むことも出来なくなってしまう」と警鐘を鳴らしていたのですが、みなさん具体的にどういうことが起こるか分からず、指をくわえるだけだったのです。ところが、北海道の新千歳空港の周辺でも、どんどん土地が買われているということが知られ、ようやく2010年に「週刊文庫」にて「北海道は整理中」というタイトルで記事を掲載することが出来たのです。

その時に書いた内容は、2009年の段階で、外資系の企業が北海道で農地だけでなく、東京ドーム87個分の面積の森林を、たった1年間で買ってしまったということでした。その企業はカナダ、オーストラリア、香港の企業なのですが、実態はカナダやオーストラリアにある中国系の企業なのです。

そういった型で東京ドーム87個分の森林が買われてしまったのです。実態が明らかにするにつれて、みなさん「ワタワタ」し出してきたのですが、結果的にはニセコ町民の方々は困っているのが現実です。一部の水利権がとられてしまったからです。

ペーパーカンパニーが暗躍 俺たちの土地！住民を無視

しかも、森林を買った企業は案の定、実体のない「ペーパーカンパニー企業」なのです。要するに実態がありませんから、社長が誰なのか、どこに住んでいるのかも分かりません。すなわち、買い戻す交渉すら出来なくなってしまうのです。私は北海道でこの状況が1番大変だと思っております。全国的主なところを調べてみて分かったことは、ほとんどのところで土地が買い漁られているということです。そして多く見られる傾向として、その土地に製紙工場があったりすると、子会社が行っている林業経営に目を付け、中国の代理人がキャッシュを持ってきてここを全部買わせてくれると来るそうです。

そのような型で、「まあ、こんなにお金をもらえるならいいかな」と思い、さらに近年の材木価格の安さも後押しして土地を売ってしまったところが、今メチャクチャに中国のエリアになってしまっているのです。

私が注目していた九州の湯布院。ここは温泉地、別荘地としても有名ですが、定年でリタイアした人たちからも人気が高いのです。ところが、その別荘地のエリアで、数年前から中国系の日中合併企業が、周辺の土地を大量に買い始めてしまったのです。

そして、ここに太陽光パネルを設置するとかしんないとか、訳の分からないことを言っているのです。もちろん、住民は

大反対で苦慮しています。湯布院では、住民のみなさんと、美しい景観が損なわれないように、景観条例を作ることに向けて必死に動いています。

いずれにしても、太陽光パネルを設置するということで、中国系の人達が測量を始めてしまいました。地元の人達が仕事を進める人に「何を始めるのですか」と聞いたところ、「お前たちには関係ない。俺たちの土地なのだ」と捨て台詞を吐いて、後は無視なのだそうです。全然取り付く島がないと、地元の人たちは怒っています。

日本人の中でも、北海道の人は特にそういうのですが、美しい自然をさらに美しく使っていきたいと思う気持ちがたくさんあります。日本人は自然に対する愛がとても強い民族です。しかし、そうではないという民族が隣にいて、そういうことを知ってもらいたいと思うし、そういう人たちが北海道の土地を求めているということ、ある種の警戒心を持つて考えていただけたほうがいいと思います。



(かわそえ けいこ)
河添 恵子

ノンフィクション作家

■ 略 歴 ■

1963年千葉県生まれ。愛知県立千種高校を経て名古屋市立女子短期大学（現在の名古屋市立大学）を卒業後、1986年より北京外国語学院、1987年より遼寧師範大学へ留学。

■ 主な著書 ■

『中国人の世界乗っ取り計画』、『豹変した中国人がアメリカをボロボロにした』（産経新聞出版）、『エリートの条件世界の学校・教育最新事情』（学研）

『中国人とは愛を語れない!』（並木書房）翻訳監修に『中国マフィア伝』（イーストプレス）、『中国江南』（ダイヤモンドビク社）など。

学研の図鑑

“世界の子どもたちはいま”シリーズ24カ国（24冊）

“世界の中学生”シリーズ16カ国語（16冊）

“アジアの小学生”シリーズ6カ国語（6冊）

を取材・編集・執筆。産経新聞コラム、雑誌『正論』、『Will』、『SAPIO』、『週刊文春』なども執筆。

最新著書『だから中国は日本の農地を買いにやって来るTPPのためのレポート』（発売日：2013/11/30）

巧妙な手口で土地・ 富士山周辺までも 買われている

ニセコの話に戻りますが、今も実際に買い増しがなされています。しかし、敵も去るもので、最初は外資系の企業が買っていたのですが、今は外資系の企業に見えないようなやり方で、実際には外資系の企業が買っています。どうするかと言いますと、まず、パーカンパニーを日本に登記します。そして、帰化した日本人の名前を持っている中国人をダミーで社長におきまします。そしてそこにシャドーバンキングや中国の銀行からお金を流します。実体的な企業は日本の巨大な土地を買っています。それは農地を含め耕作放棄地などを買っているのが現実です。森林地帯だけでなく湿地帯、富士山の周辺もそうですが、お金は間違いなく中国から流れています。

何でも排他主義ではないかと思いますが、歴史から見ますと、中国人という民族の歴史は、破壊することは出来るのですが、自然と共生することはできないと感じられます。要するに、木を植え、育てることが出来ない民族で、木を切って売ることが出来るのです。

その結果、どうなってしまったかを説明します。私は北京で1986年から暮らしていたのですが、当時でも砂漠と思われるようなところが近郊に多くありました。ペンペン草も生えない

ような、殺伐とした地帯が広がっているのです。北京ではすぐそこまで砂漠が迫っているのです。北京は10年以内に遷都しなければ、水が無くなることがハッキリしています。

これは世界の環境レポートからも見て取られます。中国では、そのくらい自然を破壊しています。例えば大雨が降ったりしますと浸水し、アパートの2階まで使えなくなってしまう、何万人、何十万人の人が死亡している事態がたびたび発生しています。

中国は、人権がない国ですからほとんど報道はされません。多くの中国人メディアは“死亡”という2文字には興味がないといったところが本当です。自然を破壊し、災害を招いているのに、メディアはなかなか取り上げようとはしません。

野菜・肉を作る者は それを食べない中国

中国はウナギ、エビなどの養殖が盛んです。ニワトリも1日に何回も卵を産ませるのですが、中国は成長ホルモンを使用していますので、みんなブヨブヨと太っています。成長ホルモン剤、興奮剤、抗生物質のようなものが使われています。いわゆる“薬漬け”で飼育されていますから、安全面では不安が大きいというのが実状です。

昨年、陽子江に豚が浮いて死んでいたことが報道されていました。中国の養豚業者は、豚が死んでしまったら、焼



却処分をしなければいけません。そうしますと、燃料はもちろん、焼却場所も必要になってきます。従って、多くの養豚業者は、川に豚を投げ捨ててしまうのです。その量が1万頭なのか数万頭なのかは分かりませんが、業者のやり方はメチャクチャです。

野菜を作っている業者にしても同じで、“もやし・しょうが”類は腐らず、きれいに見えるようにスプレーをかけています。それが毒だということに亡くなった人はいませんが、体がしびれて問題になった人はたくさんいます。

一昨年、北京で食品の安全に対する番組を見ていたのですが、そのときにアナウンサーはこんなことを言いました。“野菜を作る者は、その野菜を食べずに、肉を作る者は、その肉を食べずに過ごすのです。こんな時代になってしまった”と嘆いていました。

そんな世の中になってしまつて、誰が悪いと言えば、我々には関係のない話で、安全・安心なものを作るモラルが全くないという彼らに責任があるので、中国と日本の農業者の決定的な違いは、中国の農業者が「匈奴」と呼ばれる

ている点です。匈奴と呼ばれる人達は「黒い子供」と差別されているのです。

中国には、戸籍のない人々が億単位で存在していると言われ、大半が農村部に集中しています。戸籍の無い子供たちは、当然学校にも通えないですから、字も書けないのが実態です。そのような子供たちは農民の子で、将来、農業者となります。そうしますと、さまざまな文献を読んで、美味しい野菜を作ること、出来る訳が無いのです。残念ながら、教育を受けていないそういった人達、いわゆる農民は中国の人口の約8割といわれています。

日本は短時間でどんどんバージョンアップをして技術力を高めてきました。世界的に見ましても、農業に対する技術力の高さ、そして着々と質を高める努力を重ね、美味しいものを作っているのは日本人だけなのです。そういった先進的な農業が出来る日本は、中国からみると考えられないそうです。そのため、中国では、「いちご農家やりんご農家、コメ農家を土地ごとそっくり買いたい」となってしまうのだそうです。

ですから、TPPに加入した後、それがみんな自由化になってしまひ法人化を仕掛けられるのです。法人化にして経営が苦しくなつたとして、お金が足りなくなつて、日本が国として何の手立てもしなければ、日本の農業者は「壊滅的」な状況になるだけでなく、日本農業そのものが、中国の資金力で盗られてしまうのです。

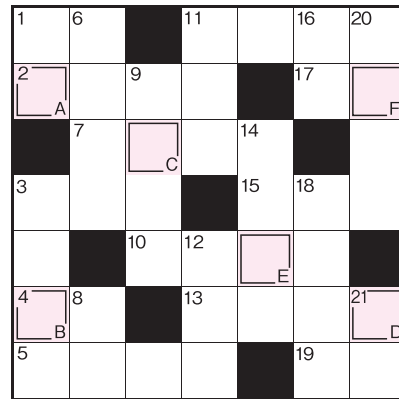
これを何とか防いで行かなければならないと、もちろん思うわけです。

（次号につづく）

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券（全農）をプレゼントします。

【応募方法】

官製ハガキ、FAXまたはEメールに①クイズの答え②今月の良かった内容③「丘の大地」に対するご意見・ご感想、その他おたよりなど④郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号

【応募先】

〒071-0298

上川郡美瑛町中町2丁目6-32

JAびえい「丘の大地」クイズ係

●FAX 0166-92-2977

●Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)

当選者は次号でお知らせします。

※応募の際にご記入いただいた個人情報、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見ご感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

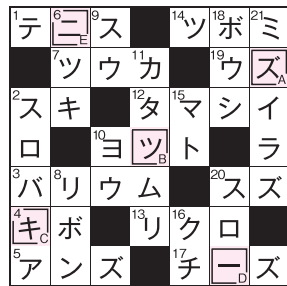
ヨコのカギ

- ①草刈りに使う道具
- ②国会——に代議士が集まった
- ③ジギマイカは——海に浮かぶ島
- ④周囲より小高くなつた土地
- ⑤この本が——で小説家を目指す
- ⑥小豆を添えたかき氷のこと
- ⑦ハイキングに行くとき背負います
- ⑧夏の日の出のころに咲きます
- ⑨もんじゃ焼きで有名な東京の人工島
- ⑩この鳥が軒に巣を作ると縁起がいいとか
- ⑪——が通れば道理が引つ込む
- ⑫テッポウ、ヒメ、オニといえは何の花？

タテのカギ

- ①あなたが今見ているのはタテの
- ②商品をもめに購入して蓄える
- ③部屋と部屋を隔てる建具などのこと
- ④今日のおかずはメンチ——よ
- ⑤茶わんより大きめの鉢
- ⑥セーフではなくて
- ⑦韓国料理の一つ
- ⑧肉を調味料であえたもの
- ⑨くちばしで樹木に穴を開ける鳥
- ⑩何度も何度もかむ菓子
- ⑪ビールのこと
- ⑫七々に「彦星」と会います
- ⑬山寺の和尚さんが蹴りたかったもの

☆当選者は



☆先月号のこたえは「ズッキーニ」でした

こたえ・当選者

河村アイ子さん
河村五月美さん
橋本エミ子さん
高橋 和子さん
木村 優花さん

おめでとうございます。
以上の5名です。

6月のあなたの運勢

監修／モナ・カサンドラ

おひつじ座（3/21～4/19）

【全体運】コミュニケーション能力が上向いていきます。初対面の相手ともスムーズに話が弾みそう。旅行も刺激がいっぱい

【健康運】小さなけがをしがち。行動は落ち着いて

【幸運を呼ぶ食べ物】オクラ

おうし座（4/20～5/20）

【全体運】のんびり気分でご過ごせる期間。習い事や特技を満喫し自分の時間を充実させて。絵画鑑賞も良い気分転換に

【健康運】胃腸をいたわること、体調が上向く兆し

【幸運を呼ぶ食べ物】カワハギ

ふたご座（5/21～6/21）

【全体運】アクティブになり何事にも果敢にトライできる月です。どんどん新しいことを始めて。ドライブもお勧め

【健康運】目立った問題はなく快調に過ごせそう

【幸運を呼ぶ食べ物】赤シシ

かに座（6/22～7/22）

【全体運】気分のむらが生じやすいのが難点。それさえ気を付けいつも笑顔で心掛けていれば、運気は華やいてくるはず

【健康運】考え過ぎると体調に悪影響が。お気軽に

【幸運を呼ぶ食べ物】エダマメ

しし座（7/23～8/22）

【全体運】知的好奇心が旺盛になるので、興味を引かれる講演を聴いたり、本を読んだりするとグッド。好変化が訪れます

【健康運】体を動かせば、ますます元気モードに

【幸運を呼ぶ食べ物】アンズ

おとめ座（8/23～9/22）

【全体運】自分のアイデアや考えにこだわりやすい。人のアドバイスに耳を傾けた方が好結果に。開運には花を飾って

【健康運】ストレスから過食気味。節制が必要です

【幸運を呼ぶ食べ物】ピーマン

てんびん座（9/23～10/23）

【全体運】前向きになれる時期です。やりたいことに挑戦すれば、手応えを感じられます。インターネットを始めるのも吉

【健康運】十分な休息が健康を維持するポイントに

【幸運を呼ぶ食べ物】サクラソボ

さそり座（10/24～11/22）

【全体運】物事を申告に受け止めやすいかも。ちょっとした冗談を真に受けずに。リラックスするのは足湯が効果的

【健康運】食生活が乱れそう。食事を抜くのはNG

【幸運を呼ぶ食べ物】ミョウガ

いて座（11/23～12/21）

【全体運】いろいろなことに意識が分散しがち。一つの作業に打ち込んで。集中力アップには、軽いウォーキングが有効

【健康運】同じ姿勢のキープは厳禁。適度に動いて

【幸運を呼ぶ食べ物】車エビ

やぎ座（12/22～1/19）

【全体運】神経質になりやすく周囲ともめる原因に。おらかさを前面に出して。気分を変えるには読書が一押しです

【健康運】プレッシャーを感じる傾向大。深呼吸を

【幸運を呼ぶ食べ物】ジャガイモ

みずがめ座（1/20～2/18）

【全体運】楽しいことに縁あり。レジャーや飲み会などに誘われたら気軽に参加して。話題のプレイスポットにも幸運が

【健康運】理想体型を目指す好機。楽しくできそう

【幸運を呼ぶ食べ物】ピワ

うお座（2/19～3/20）

【全体運】感情コントロールが難しいみたい。すぐ言いたいことを口に出さず、一呼吸置いて。つきを呼ぶには掃除が最適

【健康運】運動不足になりやすいので、ぜひ外出を

【幸運を呼ぶ食べ物】カマス

平成26年夏 上川地区『JAバンク』



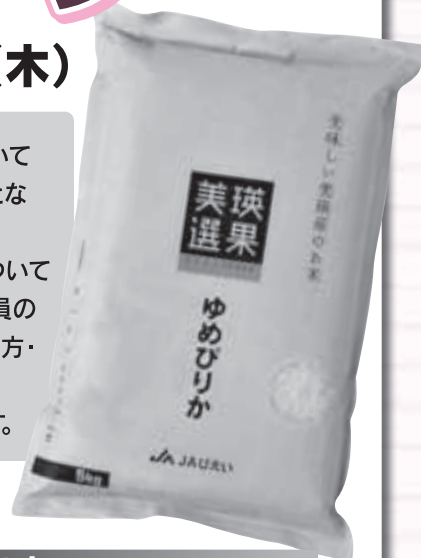
ゆめゆめ定期キャンペーン

期間／平成26年6月2日(月)～7月31日(木)

平成26年産 新米 ゆめぴりか プレゼント

※お米の引き渡しについて
は平成26年10月頃となり
ます。

※お米のプレゼントについて
は、正組合員・准組合員の
方・新規組合員加入の方・
又はその家族の方に
限らせていただきます。



正組合員・准組合員の方・新規組合員加入の方・又はその家族の方

① 100万円以上の新規預入の方

100万円毎に**新米5kg**プレゼント

※金利は店頭金利となります。

1年定期

② 10万円以上の新規預入または増額

・①でお米が不要な方 **店頭金利 +0.15%**

3年定期

10万円以上の新規預入または増額

店頭金利 +0.25%

組合員以外の方

1年定期

10万円以上の新規預入

または増額 **店頭金利 +0.10%**

3年定期

10万円以上の新規預入

または増額 **店頭金利 +0.20%**

対象商品「スーパー定期貯金及び大口定期貯金」

●預入期間は1年・3年とさせていただきます。 ●ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。満期日以降は上乗せ金利が適用されませんのでご注意下さい。 ●お米の引き渡し前に中途解約されますとお米プレゼントは適用されません。また、期日前に中途解約されますと、お預入日から中途解約日までの所定の中途解約利率が適用となりますのでご注意ください。 ●お利息に20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税となります。 ●個人の方に限らせていただきます。 ●本定期貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲で保護されます。 ●商品の説明書は、店頭にお申し出下さい。 ●お米の引き渡し方法等、一部詳細につきましては、JA窓口までご確認ください。

さらに全道キャンペーン企画も!!

6/2月 7/31木

全道合計 **3,500名様に当たる!!** 期間中、定期貯金・定期積金に一定条件でお預入のお客様に、抽選で北海道のおいしさをドーンとプレゼント!

A賞
100名様

ドーンと!贅沢!

北の銘柄よくばりセット 6万円相当

和牛、豚、サフークなど、こだわりの道産ブランド肉6種類を、ドーンとプレゼント。最高級の味わいを、とことんお楽しみください。

B賞
300名様

ドーンと!選べる!北の地元味110

採れたての農作物から、匠の技が光る加工品まで。全道のJAから選りすぐった逸品が大集合。全80種類から、お好きな4品をお選びいただけます。

2万円相当

W
チャンス
3,100名様

北のおたのしみ

A賞・B賞の抽選にはいずれもチャンス!北の地元味から、オススメの1品をプレゼントします。

さらに

先着でプレゼント!

JAバンク × midusasa
オリジナル
サマービニールバッグ



期間中、左記載の応募条件によりご契約の個人のお客様に対して、契約時その場で3色の中から1つをプレゼントいたします。
※品切れの場合は他の商品に替えてさせていただきます。

プレゼント応募条件 対象商品(受入条件)

定期貯金
(1年以上)
新規または増額20万円以上

定期積金
(2年以上)
契約額24万円以上

■対象者／個人の方に限ります。

■抽選の権利／定期貯金(1契約20万円につき1口)

・定期積金(1契約24万円ごとに1口)

※お一人様何口でも応募可能です。※増額書替の場合は、増額分のみ対象。

■当選発表／商品のお届けを持って代えさせていただきます。(抽選は平成26年8月下旬予定)

■応募方法／窓口でお渡しする応募用紙に必要事項を記入し、窓口へお持ちください。

【ご注意事項】※当選後の権利の譲渡、商品の交換・換金には応じられません。

※今回預入された定期貯金または定期積金を中途解約された場合は当選の権利を失います。※商品の金額は配送費用等が含まれています。

窓口

貯金共済課 金融店舗 ☎ 92-4325

電気牧柵の助成について

エゾ鹿被害防止対策協議会から、電気牧柵の助成内容についてお知らせいたします。

以前より、電牧の助成を行っている内容であります。前年度より一部部品のみ更新についても助成対象としております。対象部品は、電牧本体、ソーラーパネル、ワイヤー、グラファイポールとなりますので、購入される方はファームランドまでご連絡ください。

詳しくは、営農部までお問い合わせください。

営農部 ☎ 68-7014
ファームランド ☎ 92-3455

窓口

脳ドック・肺ドック受診料の助成について

JAびえいでは、正組合員を対象に各種検診料の自己負担額の50%を6,480円上限にて助成措置を実施しておりますが、平成26年4月受診分より脳ドック・肺ドックについても助成の対象となりましたのでお知らせ致します。

・脳ドック～検診料の20%
但し **4,320円** 上限

・肺ドック～検診料の20%
但し **2,160円** 上限

※4月受診分より各種助成金はクミカンへ入金させて頂きます。(昨年までは差引方式)

※上記記載助成措置は、正組合員とその家族限定です。

窓口 貯金共済課 ☎ 68-7017

JA Biei
Information



自脱コンバインの刃研ぎをこの機会に

コンバインの性能を100%引き出すため、また、営農コスト低減の為に研修センターではコンバイン刈刃の刃研ぎを受け付けています。

研ぎすまされた刃こそ、切れ味を物語ります。この機会にお申し込みください。なお、受付は随時おこなっておりますが遅くなりますと使用時期に間に合わない場合がありますので、お早めにご持参ください。

参考料金(税込)	従来品	新型(ダブルアクション)
4条刈	7,000円	10,000円
5条刈	9,000円	12,000円
6条刈	-	15,000円

窓口 研修センター ☎ 92-0588

農機協の負担金について

美瑛町農業機械協議会では、平成26年度の負担金を次の通り徴収させていただきます。

◎徴収額 1戸当たり
個人500円 法人2,000円

◎徴収日 6月27日付(クミカン又は貯金より引落し)

窓口 研修センター ☎ 92-0588

『丘の大地』平成26年5月1日号折込 業務分掌表の訂正

営農部 畜産販売課係長 佐原健一郎

訂正前 牛乳検査組合事務局 → 訂正後 乳牛検定組合事務局

『丘の大地』平成26年5月1日号折込 JAびえい ほか 電話・FAX番号一覧表

農業センター事務所 共通FAX番号

訂正前 空欄 → 訂正後 92-2977

6月2日から夏の軽装で業務をしております。

JAびえいでは6月2日(月)から夏の軽装で業務をいたしております。

女性従業員は夏用の制服、男性従業員は、組合員みなさんに不快感を感じさせない清潔感のある「ワイシャツ・ノーネクタイ」での業務となっておりますので、ご理解ください。なお、実施期間は9月30日(火)までとなっております。

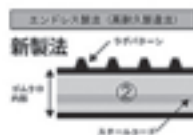
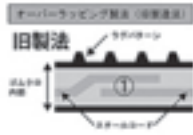
ファームランドからのお知らせ

農機用ゴムクローラー

ファームランド

FARMLAND JAびえい店 のゴムクローはここが違う！

①縦じ目のないエンドレス製法なので接合部からの剥離がしにくい



②純正に近い厚さで装着しやすい

純正クローラー

従来のクローラー

改良したクローラー



※写真 330幅クローラー

③2年間保証

※機種により保証内容は異なりますのでお問合せください。

★ゴムクローラーは適合確認が必要な商品です。

★交換する農機のメーカー、型式、現在のクローラーの刻印をご確認の上、下記ℓ番号までお問合せください。

バックモニター展示中

キャビンにしながら作業を確認
光源ゼロでも超高感度で
はっきり写る バックモニターセット
店舗に展示中 税込 40,937 円



HID/LEDライト展示中

遠くまで明るく！ HID ライト
作業現場を明るく！ LED ライト

※一部商品の写真です。5種類のライト展示中です。



窓口

FARM LAND(JAびえい店) ☎ 92-3455 FAX 92-3488



2014年5月上旬発売

有元葉子の365日献立 材料別おかず事典

■有元 葉子 著
■定価2,500円(+税)

1,627レシピを収録した人気料理家・有元葉子の集大成。材料別やメニュー・調理法別にレシピを採るので使い勝手は抜群！365日のカレンダー式献立は今日のおかずがすぐ見つかるので料理が楽しくなる！



少量でもおいしくできる はじめての梅しごと手帖

■若山 曜子 著
■定価1,000円(+税)

伝統的な保存食「梅干し」を少量で手軽に作りたい人は必見！「保存袋」で作る梅干しは、初心者でも安心して挑戦できる。また、さまざまな料理に活用できる梅酒・梅ジャム・梅シロップの簡単な作り方も紹介。



アフターガーデニングを 楽しむバラ庭づくり

■元木はるみ 著
■定価1,400円(+税)

バラを農業に頼らず育てる最適な庭づくりから、育てたバラをポプリやお菓子、お茶として活かす「アフターガーデニング」という楽しみ方を紹介。愛情こめたバラが運んでくれる優雅で幸せな時を味わえる一冊。



お申し込み・お問い合わせはJA/営農部まで

2030年代の道内農業の予測

項目	予測
気温	年平均2.0度上昇
日射量	15%減少
年間降水量	1.2倍増加
水稻	収量やや増加、食味向上
大豆	全道平均で16%増収、品質低下
小豆	全道平均で12%増収、品質低下
飼料用とうもろこし	品種変更で10～14%増収
秋まき小麦	道内全域で8～18%低下
馬鈴薯	収量15%減少、でんぷん含量低下
てんさい	収量12%増加、根中糖分低下
牧草	年間収量10～20%減少

全体的には高温で、湿潤な環境が進むため、病害虫の発生が懸念され、抵抗性品種の開発などの必要が急がれるとみられます。

一方で曇天になりやすい条件から、日射量は年平均で15%減少し、年間の降水量は20%程度増加すると見られます。

気象庁は5月23日、作物の生育に大切な時期の6月から8月にかけての気象予報を発表しました。今年の夏は「北冷西暑型」で日本の南北で暑さの差が大きくなりそうです。

異常気象発生の結果、影響をもたらす具体的な現象は、北日本の気温で平年並みかそれ以下とみられます。

低温の原因は暑さがもたらす太平洋高気圧が北日本まで張り出さなためと、エルニーニョ現象の発生を受けてのもの。北からの偏西風が平年に比較して蛇行し、高気圧の北上を押さえ込むと

道立総合研究所は、地球温暖化が北海道の農業に与える影響を報告書にまとめ発表。それによりますと、2030年代の道内は年平均で気温の上昇は2度。水稻の収穫量は増加し、食味も良好になると予想しているものの、降水量の増加で馬鈴薯は15%もの減収で、味の低下につながるとしています。

報告書では、月の平均気温は1.3度から2.9度(平均2.0度)上昇し、

気になる情報

北日本で低温の予測 異常気象で注意を呼びかけ

気象庁

予測しています。北日本の低温推移は、7月から8月としていますが、どの程度の低温かで作物への諸影響が変わることから、今後の気象情報には特に注意を呼びかけています。

もうひとつの予測 2030年代の 北海道農業

道総研

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

5月20日現在

発生件数	2件 (3件) 《3件》
負傷	2人 (3人) 《3人》
死亡	0人 (0人) 《0人》

() は26年累計 《 》 は昨年同期累計

協同の ちから



◇貯金高	222億5千万円	◇組合員数	正組合員 753人
◇貸付高	76億2千万円		准組合員 1,786人
◇出資金	10億9千万円		(平成26年4月末)
◇固定資産	33億0千万円		

編集後記

春耕作業から播種・定植・田植えと、気候に一喜一憂の作業もほぼ終盤に入る。道が発表した5月中旬の生育・農作業の進行状況は平年並み。このまま穏やかな気候・生育状況であって欲しいのは農業者の願いだ。

一方、穏やかではないのがTPP交渉の行方と政府の規制改革だ。政府から、農協組織のあり方についてまとめた提言があり、我々はそれらを踏まえ、地域に合った事業や運営に対する創意工夫の必要性を十分に認識し、協同事業を推進してきた。しかし今回の提言は、食料を供給し、命の産業とも言える農業を「岩盤規制」の対象と見なし、連合会組織の見直しに終始している。強い農業作りへの「結びつけ」が見えない。

こよみ

6月の主な行事予定

2日(月)	畑作3部会 現地研修会 (3日)
7日(土)	北西地区運動会
8日(日)	美瑛ヘルシーマラソン
25日(水)	馬鈴薯生産部会 生産者フィールドデイ
26日(木)	麦作生産部会町外研修会 (27日)

